

【イベント報告】飯綱町×サンクゼール 移住体験ツアー ～シードルと星空、ぶどう園で迎える朝陽ブレックファーストを初開催～

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約 180 店舗展開している、食品製造小売企業（食品 SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、2025 年 5 月 10 日（土）～5 月 11 日（日）に移住体験ツアー「シードルと星空、ぶどう園で迎える朝陽ブレックファースト」を初めて開催いたしました。（主催：飯綱町・運営：サンクゼール）

本イベントは、サンクゼールが本社を置く飯綱町との協働により開催されました。ツアー会場は、サンクゼールの丘（長野県上水内郡飯綱町芋川 1260）のワイナリーレストランや自社ぶどう園の大入ぶどう園、宿泊は、飯綱町所有のログハウス等を利用して 2 日間に渡り開催され、長野県内外から 3 組 5 名の方々に飯綱町とサンクゼールの丘の魅力を体感していただきました。

移住体験ツアー 1 日目

飯綱町到着後は、シードルガーデン 2025 に参加。ディナーは、ワイナリーレストランにて、信州産・飯綱町産の食材をふんだんに使用したコース料理と、おすすめワインのペアリングをお楽しみいただきました。メインは「信州ポークの炭火焼き 飯綱町産ふじりんごを使ったソース」。レストランの前に広がるぶどう園「チャペルヴィンヤード」を眺めながら、その畑で収穫されたぶどうで造られたワインと共に召し上がりました。お食事後には、夜のサンクゼールガーデンで焚火を囲み、参加者同士が語らう和やかなひとときに。ガイドの里見さんのお話を聞きながらの星空観望では、雲の間から月や火星を眺めることができました。



写真左：当社ソムリエ宮澤によるペアリングをご提案

写真右上：デザートには「また遊びに来て下さい！」のメッセージ 写真右下：サンクゼールガーデンで焚火を囲みながら星空観望

2025. 5. 16

移住体験ツアー2日目

翌朝は、早朝4時に出発。日の出前の暗がりのなか、通常は入場することのできない大入ぶどう園へ向かいます。野鳥のさえずりだけが響く静かな朝の時間、山の合間から昇りゆく朝陽を眺めました。

朝食には、淹れたてのコーヒーとともに、農場ソース仕立てのサンドイッチとスープの温かい朝食をお召し上がりいただきました。農場ソースは、創業者夫妻が斑尾高原でペンションを営んでいた頃の朝食でご好評いただいていたソースを商品化したものであること、ここ大入ぶどう園からは志賀高原が望めること、大入ぶどう園で採れるぶどうとワインのお話などに耳を傾けながら、朝陽に輝くぶどうの新芽を眺めるなど、自然の中で思い思いに過ごしていただきました。



写真左上：日の出前の大入ぶどう園へ 写真右上：山の合間から昇る朝陽を眺める

写真左下：当社ソムリエ宮澤によるぶどうとワインのお話 写真中央：朝陽に輝くぶどうの新芽 写真右下：ワイナリーツアー

その後、ガイド付きのワイナリーツアー、サンクゼール・久世福商店本店での貸し切りショッピングをお楽しみいただき、飯綱町移住体験ツアーは終了しました。飯綱町とサンクゼールの丘の魅力をぎゅっと詰め込んだ今回のツアー。飯綱町を味わい、魅力に触れて、参加者のみなさまを包む空気もゆるやかになり、自然にこぼれる笑顔や時間の流れに身を任せる姿が印象的な2日間でした。サンクゼールでは今後も、飯綱町の魅力を体感していただくために、様々なイベントを実施していきます。ぜひご期待ください。

参加者したみなさまの声

「とても贅沢な時間。生まれが長野で今は東京に住んでいるが、都会では味わえない空気。ずっと興味があった場所だから、この機会に絶対体験しなくてはと申し込みました。」

「いろいろな場所から来たみなさんと出会い、サンクゼール、飯綱町との新しい縁が生まれた2日間でした。」

「素敵な企画、良い2日間を過ごすことができました。特別なサンクゼールでの時間を通して、飯綱町の魅力に触れることができました。料理もワインも美味しかったです。」